Panasonic

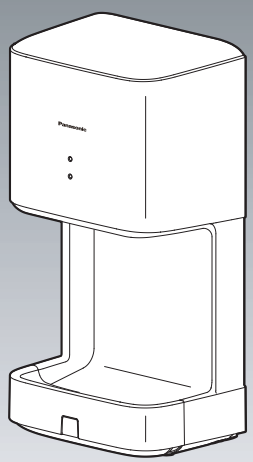
取扱説明書

工事説明書別添付

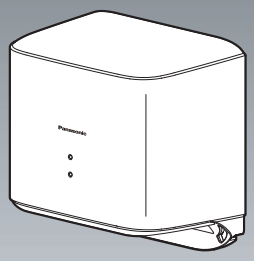
業務用
屋内設置形

ハンドドライヤー
パワードライ（コンパクト形）

品番 <水受けあり> FJ-T09F3-W　<水受けなし> FJ-T09G3-W



FJ-T09F3-W



FJ-T09G3-W

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **●ご使用前に「安全上のご注意」（2〜3ページ）を必ずお読みください。**
- ●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意……2〜3
各部のなまえ（品番表示位置）……4
お使いになる前に……5
使いかた……6
お手入れのしかた……7〜10
故障かな！？……11
保証とアフターサービス…12〜13
仕様……14
保証書……裏表紙

T09F38520-P0514-0

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造したりしない
発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。
●修理はお買い上げの販売店へご相談ください。

水ぬれ禁止

本体（外装・ノズル）に水をかけたり、洗ったりしない
感電やけがの原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグや各スイッチはぬれ手で抜き差し、切/入しない
感電の原因になります。

禁止

ノズルや本体のすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない
感電の原因になります。

引火性のあるものを近づけて使用しない（灯油・ガソリン・シンナーなど）
爆発や火災の原因になります。

タバコを投げ込んだり、本体の上に吸いかけのタバコを置いたりしない
火災の原因になります。

電源施工時・修理時以外は、フロントケースをあけない
火災や感電の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れの際は、必ず電源スイッチを切る
不意に作動して火災や感電の原因になります。
●電源ランプが消灯していることを確認してください。

電源プラグのホコリなどは定期的にとる
プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

定格15A・交流100Vの専用コンセントを単独で使う
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

禁止

本体にぶらさがったり、物を載せたりしない

落下により、けがをするおそれがあります。

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。

手の乾燥以外に使用しない

不適切な用途で使われますとけがの原因になります。

電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

お手入れの際は、ゴム手袋を使用する

けがの原因になります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する

万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

設置工事や取り付け位置の変更をする場合は、必ずお買い上げの販売店または専門の工事業者に依頼する

けがの原因になります。

フィルターを必ず本体に取り付けて使用する

ホコリが入り火災の原因になります。

お願い

●次のような場所では使用しないでください。

故障や動作不良、または寿命が短くなる原因になります。

- 0℃未満になる場所
- 40℃以上になる場所
- 結露する場所
- 乗り物などの振動のある場所
- 日光やスポットライトなどの強い光があたる場所
- 消毒槽のある部屋、プール、浴室

手の水がかかるおそれがあります。

- 食材や食器などの近く
- 油の飛沫や油煙の多い場所
- 直接水がかかる場所
- 腐食性、中性、還元性ガスのある場所
- 屋外
- ホコリの多い場所
- 塩害地域

●水受けカップの水は、満水ラインを超える前にこまめに捨ててください。(FJ-T09F3-W)

（長時間水がたまった状態で放置しますと、ニオイの原因となります。
また水受けカップから水があふれて床面を濡らしたり、水を本体内部に吸い込むおそれがあります）

●本体・手乾燥室・ハンドセンサー・排水口のお手入れは、水を直接かけずに布で汚れをふき取り、からぶきをしてください。「お手入れのしかた（☞ 7ページ）」をご確認ください。

（手乾燥室内に水を直接かけながら運転したり、大量の水を一度に手乾燥室内に流すと、水受けカップからあふれた水が本体内に吸い込まれ、モーターなどの故障の原因となります（FJ-T09F3-W））

●水受けカップは必ず本体に取り付けてください。(FJ-T09F3-W)

（取り付けずに使用すると、吹き飛んだ水滴が壁面や床面に付着することがあります）

●使用時に壁面や床面をこまめにふき取ってください。(FJ-T09G3-W)

（吹き飛んだ水滴が付着することがあります）

●手に洗剤や薬品などがついたまま使わないでください。

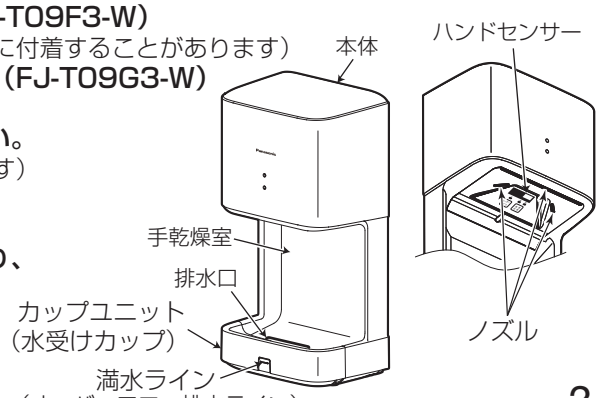
（洗剤や薬品が本体に付着し、変質や変色の原因になります）

●ノズルをふさがないでください。

（故障の原因になります）

●ラジオなどをこの製品と同じコンセントに接続したり、近づけたりしないでください。

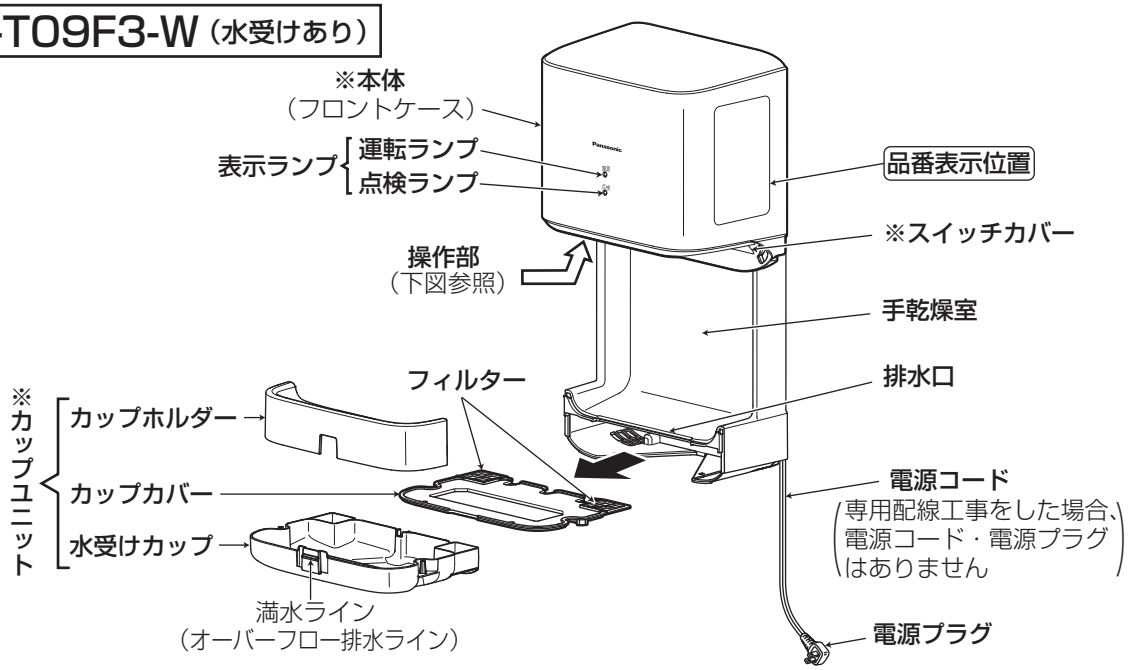
（ラジオなどに雑音が入ることがあります）
（影響される距離は電波の受信状態により異なります）



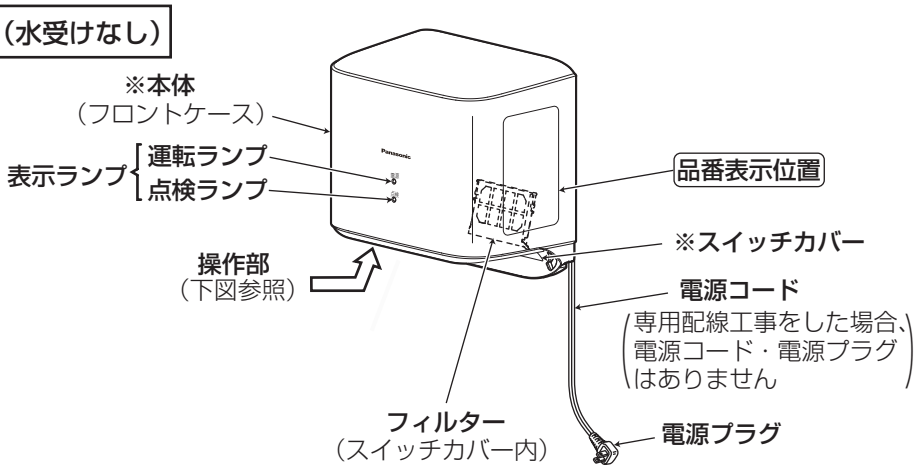
各部のなまえ（品番表示位置）

※印部品は抗菌加工しています。
抗菌性能は一般財団法人 ボーケン品質評価機構にて確認。

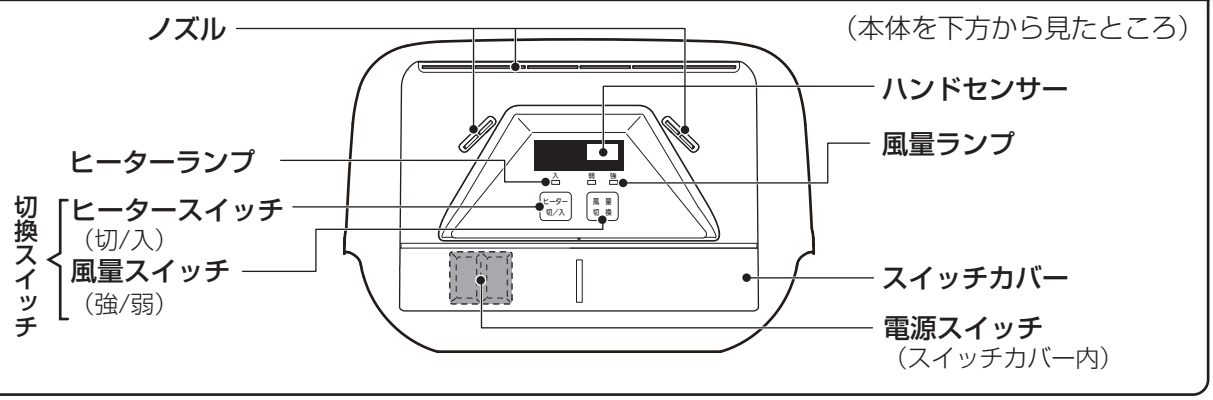
FJ-T09F3-W（水受けあり）



FJ-T09G3-W（水受けなし）



操作部　（FJ-T09F3-W、FJ-T09G3-W共通）

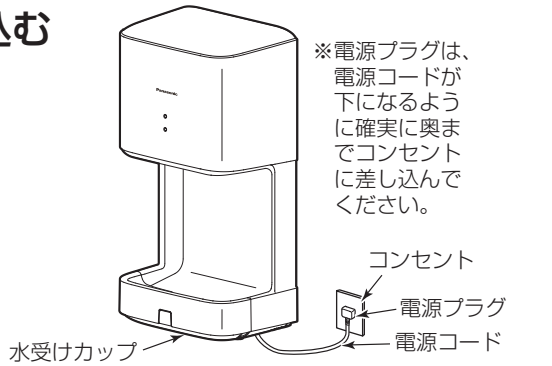


お使いになる前に

※イラストはFJ-T09F3-Wで説明しています。
FJ-T09G3-Wは水受けカップはありません。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

（電源コードを使用せず、専用配線工事をした場合は、電源側のブレーカーを「入」にする。）

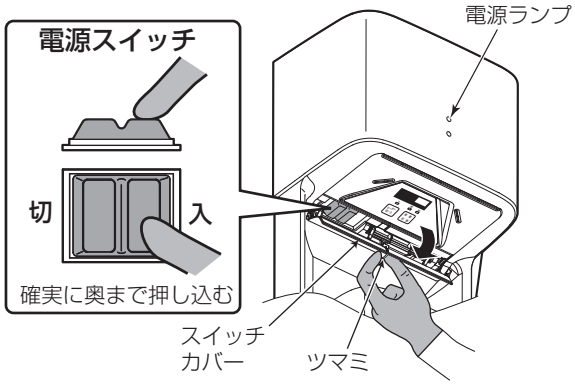


お願い

●電源コードは本体内に押し込まないでください。
電源コードに押されて水受けカップが着脱しづらくなる場合があります。

2 電源スイッチを入れる

①スイッチカバーをあける。（ツマミを引く）
②電源スイッチの「入」を押す。
電源ランプが点灯します。

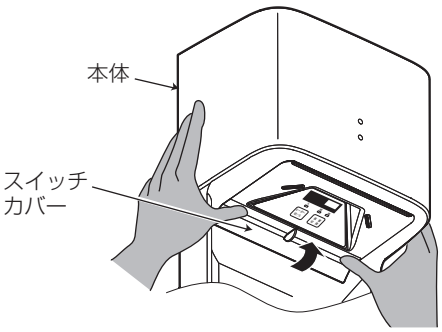


3 スイッチカバーをしめる

スイッチカバーの両端を押す。

お願い

●スイッチカバーと本体の間にすき間がなく、確実にしめたことを確認してください。

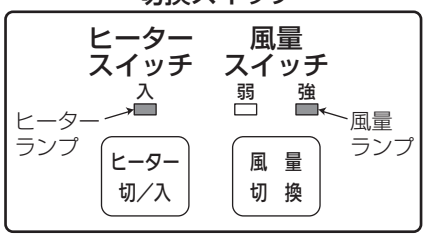


4 風量スイッチ・ヒータースイッチを設定する

スイッチを3秒以上長押しすると、設定が切り換わります。（ランプが点灯または消灯します。）

※通常は風量「強」、ヒーター「入」でお使いください。
・運転音などが気になるとき･･･風量スイッチ「弱」
・温風が不要なとき･･･ヒータースイッチ「切」

切換スイッチ



表示ランプ

通常		異常時	
電源		電源	
（点灯）	電源ランプ	（点灯）	電源ランプ
点検		点検	
（消灯）	点検ランプ	（点灯または点滅）	点検ランプ

お知らせ

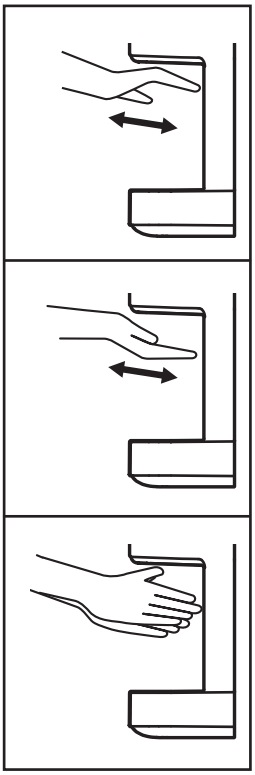
●点検ランプについて

本体の故障・異常時は、点検ランプが点灯または点滅します。
「故障かな！？（☞ 11ページ）」をご確認ください。

使いかた

※イラストはFJ-T09F3-Wで説明しています。
FJ-T09G3-Wは水受けカップはありません。

両手を手乾燥室に入れてください。
自動的に風が吹き出し、手を抜くと停止します。



1 手の甲をノズルの下へ入れ、水滴を落とす

風が吹き出したあと、手の甲を上にしてゆっくり2～3回、抜き差ししてください。

お知らせ

- ノズルの下へ手を差し出して自動的に風が吹き出さない場合は、手をノズル（ハンドセンサー）に近づけてください。
- 手の乾き具合は室温や湿度、手の濡れ具合などによって変化します。
- 勢いの強い温風が出るため、指先を上に向けると水がはねることがあります。
- 手挿入時、ゆっくり手を入れると、水が手前にはねる場合があります。

2 手のひらをノズルの下へ入れ、水滴を落とす

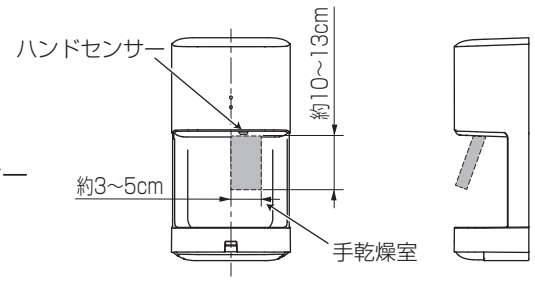
風が吹き出したあと、手のひらを上にしてゆっくり2～3回、抜き差ししてください。

3 仕上げに、手もみをして乾かす

指のすき間に残った水けを乾かしてください。

ハンドセンサー感知エリア

※手の感知エリアは右図の通りです。
環境や手の入れかたにより、ハンドセンサーが感知しない場合があります。
手乾燥室の中で左右に手を動かしてハンドセンサーを感知させてください。



お知らせ

- 手乾燥室に残った水がカップホルダーをはい上がり、はねる場合があります。（FJ-T09F3-W）
- いたずら誤感知による連続運転防止として、約60秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。続けてご使用になるときは、一度手を抜いてから、再度手を入れてください。
  運転しない場合は、手乾燥室の中で左右に手を動かしてハンドセンサーを感知させてください。
- ハンドセンサー表面が汚れていると、感知不良や誤動作の原因になりますので、やわらかい布で汚れをふき取ってください。（ハンドセンサーはノズルの奥にあります）
- ハンドセンサー表面が汚れていない場合でも、水滴の付着のしかたによっては、手を抜いてもすぐに風が止まらないことがあります。やわらかい布で水滴をふき取ってください。
- ハンドセンサー感知エリアに障害物があると「連続運転防止（自動停止）」がはたらき、手をいれても作動しない状態になります。障害物を取り除いてください。
- 温度の低い雰囲気中や停止時間の長い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じることがあります。

お手入れのしかた

⚠ 警告

本体(外装・ノズル)に水をかけたり、洗ったりしない
感電やけがの原因になります。

お手入れの際は、必ず電源スイッチを切る
不意に作動して火災や感電の原因になります。
●電源ランプが消灯していることを確認してください。

⚠ 注意

お手入れの際は、ゴム手袋を使用する
けがの原因になります。

お願い

●変質・変色防止のために、酸性・アルカリ性・塩素系・植物系洗剤、シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤、かびとり剤、研磨剤、除光液、金属・ナイロンタワシなどは使わないでください。
●本体外装は、日本薬局方消毒用エタノール（濃度76.9%～81.4%以下）を使用したアルコール清掃が可能ですが、清掃後にアルコールが残らないようにふき取ってください。
（アルコールが付着した状態で放置すると、変質や変色の原因となります）
●化学ぞうきんを使うときはその注意書に従ってください。
●設置環境によっては、製品の近くの壁面や鏡に水滴や気流による汚れが付着することがあります。
こまめに周囲もお手入れしてください。

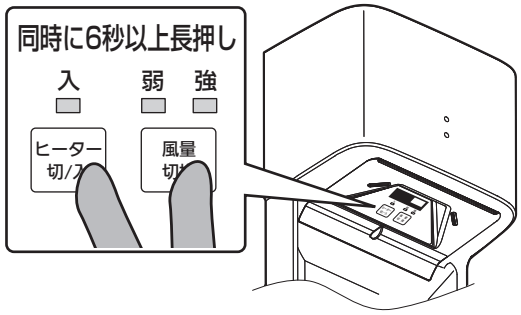
■FJ-T09F3-W、FJ-T09G3-W共通

本体・手乾燥室・ハンドセンサー・排水口のふき取り（汚れが目立つ前に）

1 運転を一時停止する

ヒータースイッチ・風量スイッチを同時に6秒以上長押しすると、約3分間停止します。
（ヒーターランプ、風量ランプが全て点灯）
（約3分後、一時停止は自動解除されます）

※または電源スイッチを切る
（☞ 8ページ）

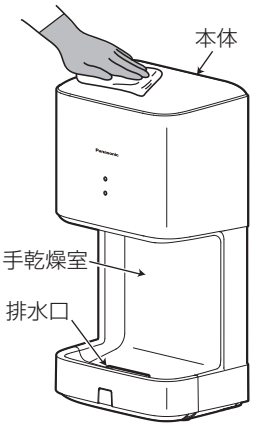


2 本体・ハンドセンサー・手乾燥室・排水口の汚れをとる

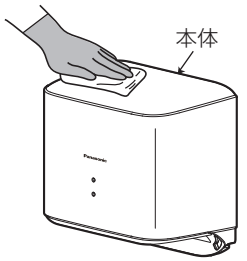
台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に布を浸し、よく絞って汚れをふき取り、からぶきをする。

お願い

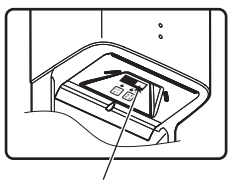
●ハンドセンサー表面が汚れていたり、水滴が付着していると、感知不良や誤動作の原因になりますので、やわらかい布で汚れをふき取ってください。
●排水口が汚れていると、排水性が低下する原因になりますので、やわらかい布で汚れをふき取ってください。



（FJ-T09F3-W）



（FJ-T09G3-W）



3 一時停止を解除する

ヒータースイッチまたは風量スイッチを1度押しで解除できます。

※または電源スイッチを入れる
（☞ 9ページ）

お手入れのしかた（続き）

■FJ-T09F3-Wの場合

カップユニット・フィルターのお手入れ(1週間に1回以上)

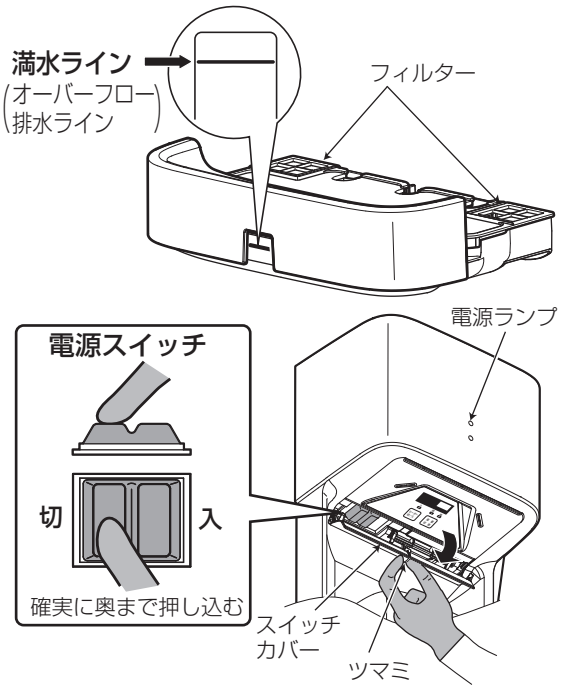
お願い

●水受けカップの水は、満水ラインを超える前にこまめに捨ててください。
（長時間水がたまった状態を放置しますとニオイの原因となります。また、水受けカップから水があふれて床面を濡らしたり、水を本体内部に吸い込むおそれがあります。）

●フィルターが目づまりする前にフィルターを清掃してください。
（フィルターが目づまりすると風量が低下し、手が乾きにくくなります。）

1 電源スイッチを切る

①スイッチカバーをあける。(ツマミを引く)
②電源スイッチの「切」を押す。
　電源ランプが消灯します。

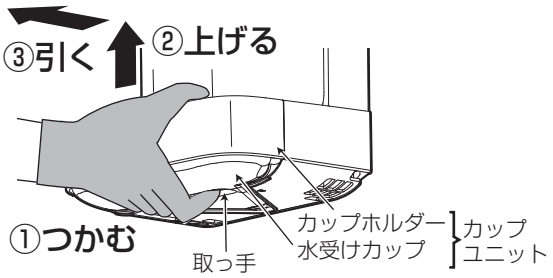


2 カップユニットを本体からはずす

①カップユニットを正面から確実につかむ。（カップホルダーと水受けカップの取っ手部を同時につかむ）
②手前を少し上に持ち上げながら、
③ゆっくり水平に引き出す。

お願い

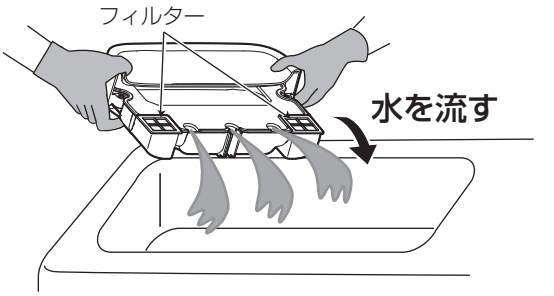
●勢いよく引き出したり、傾けたりすると水がこぼれ、床面やフィルターを濡らします。また、カップホルダーだけを持って引き出すと、カップユニットから水受けカップがはずれ、水がこぼれるおそれがあります。



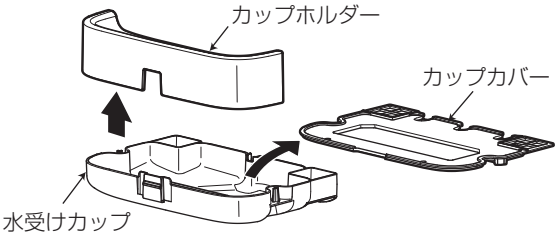
3 水受けカップにたまった水を捨てる

お願い

●水がこぼれるおそれがあるため、洗い場の中で水を捨ててください。
●フィルターに水が付着しないようにしてください。万一付着した場合は、水けをふき取ってください。

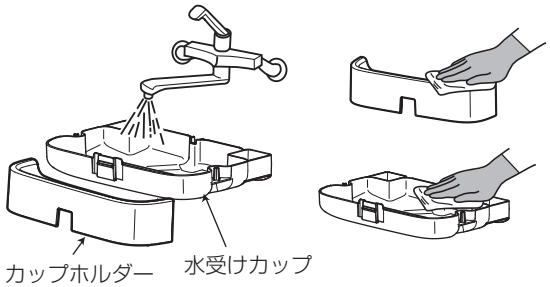


4 水受けカップからカップカバーとカップホルダーを取りはずす



5 水受けカップ・カップホルダー・の汚れを水で洗い流す

汚れがひどい場合は、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。
水洗い後は水滴をふき取ってください。

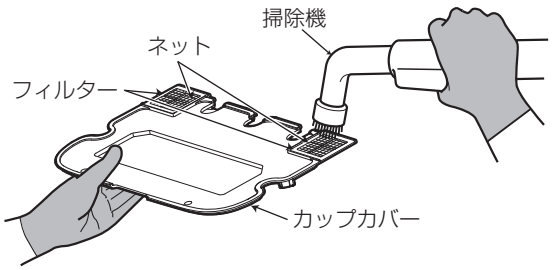


6 フィルター・カップカバーの汚れをとる

フィルターを軽く手でたたいてホコリを落とすか、掃除機でホコリを吸い取ります。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か水で汚れを洗い落としてください。

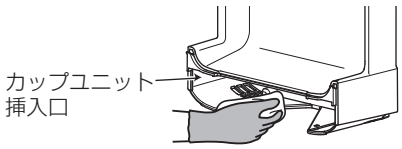
お願い

- フィルターのネットは強く押さないでください。変形したり、破れたりします。
- フィルターを水洗いした場合は、水けを十分にふき取ったあと、よく乾かしてください。
- フィルターをドライヤーなど熱のあるもので乾かすことは、絶対にしないでください。



7 カップユニット挿入口の汚れをとる

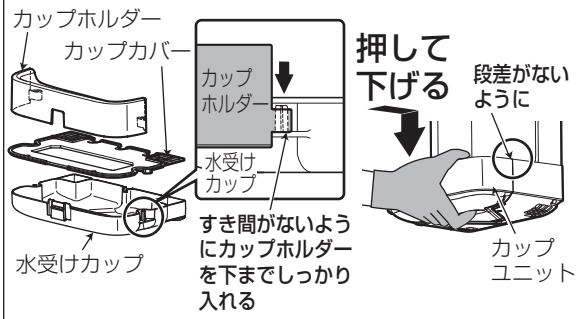
台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に布を浸し、よく絞って汚れをふき取り、からぶきをする。



8 カップカバー・カップホルダーを水受けカップに取り付けたあと、カップユニットを本体の奥まで差し込む

お願い

- カップホルダーと水受けカップの取付部にすき間がないことを確認してください。

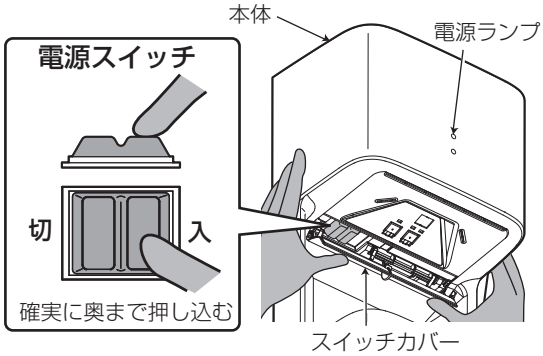


9 電源スイッチを入れる

①電源スイッチの「入」を押す。
　電源ランプが点灯します。
②スイッチカバーをしめる。
　（スイッチカバーの両端を押す）

お願い

- スイッチカバーと本体の間にすき間がなく、確実にしめたことを確認してください。



お手入れのしかた（続き）

■FJ-T09G3-Wの場合

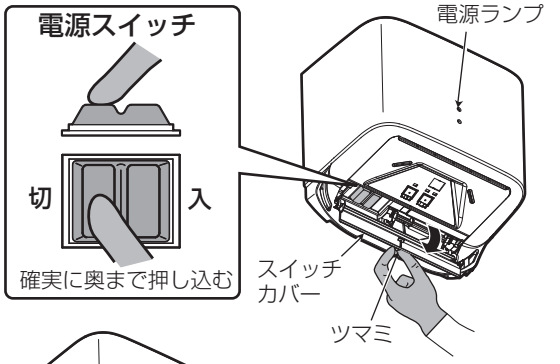
フィルターのお手入れ（1週間に1回以上）

お願い

●フィルターが目づまりする前にフィルターを清掃してください。
（フィルターが目づまりすると風量が低下し、手が乾きにくくなります。）

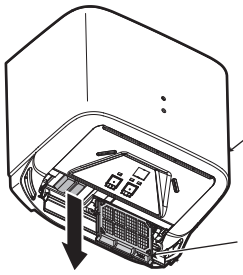
1 電源スイッチを切る

①スイッチカバーをあける。（ツマミを引く）
②電源スイッチの「切」を押す。
　電源ランプが消灯します。



2 フィルターを本体からはずす

フィルターを下側に引き出す。

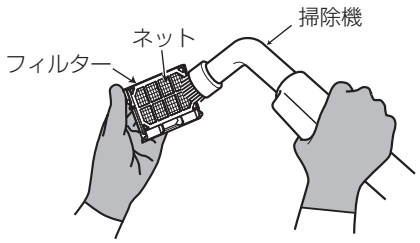


3 フィルターの汚れをとる

フィルターを軽く手でたたいてホコリを落とすか、掃除機でホコリを吸い取ります。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か水で汚れを洗い落としてください。

お願い

●フィルターのネットは強く押さないでください。変形したり、破れたりします。
●フィルターを水洗いした場合は、水けを十分にふき取ったあと、よく乾かしてください。
●フィルターをドライヤーなど熱のあるもので乾かすことは、絶対にしないでください。

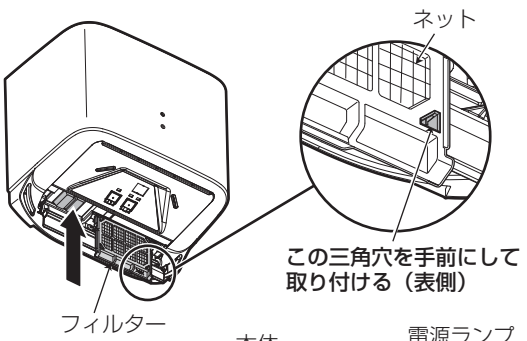


4 フィルターを本体に取り付ける

三角穴（ネット側）を手前にして本体に確実に取り付ける。

お願い

●フィルターの表裏を確認してください。

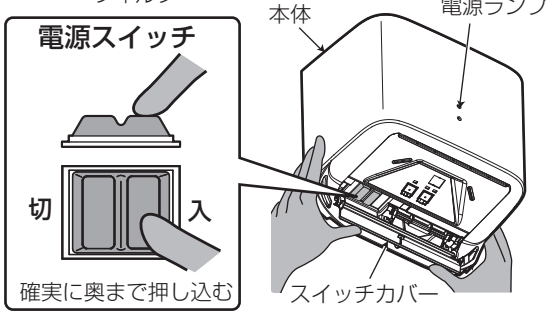


5 電源スイッチを入れる

①電源スイッチの「入」を押す。
　電源ランプが点灯します。
②スイッチカバーをしめる。
　（スイッチカバーの両端を押す）

お願い

●スイッチカバーと本体の間にすき間がなく、確実にしめたことを確認してください。



故障かな！？

次の表に従ってお調べいただき「直らないとき」または「点検ランプが点灯または点滅しているとき」は、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。または修理ご相談窓口にご連絡ください。（☞12ページ）

症　状	調　べ　る　と　こ　ろ			ページ
手を入れても風が出ない	電源プラグが抜けていませんか。	➡	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	5
	電源ランプが消灯していませんか。	➡	電源スイッチを「入」にしてください。	5
	いたずらや誤感知による連続運転防止として、約60秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。	➡	一度手を抜いてから、再度手を入れてください。（手乾燥室の中で左右に手を動かしてハンドセンサーを感知させてください）	6
手を入れても風が出ないまたは手を抜いても風が止まらない	ハンドセンサー表面が汚れていたり、水滴が付着していませんか。	➡	汚れや水滴をふき取ってください。	7
	ハンドセンサー感知エリアに障害物を置いていませんか。	➡	障害物を取り除いてください。	6
	日光やスポットライトなどの強い光が直接ハンドセンサーにあたっていませんか。	➡	強い光が直接ハンドセンサーにあたらないようにしてください。	―
風が弱い	風量スイッチが「弱」になっていませんか。	➡	風量スイッチを「強」にしてください。	5
風が冷たい温風にならない	ヒータースイッチが「切」になっていませんか。	➡	ヒータースイッチを「入」にしてください。	5
	室温が低くありませんか。	➡	室温が低い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じることがあります。	―
	運転頻度が少なく、停止時間が長くありませんか。	➡	停止時間の長い場合、ヒーター「入」の運転であっても温風が冷たく感じることがあります。	―
点検ランプが点滅している	ハンドセンサー表面が汚れていませんか。	➡	汚れをふき取ってください。	7
	ハンドセンサー感知エリアに障害物を置いていませんか。	➡	障害物を取り除いてください。	6
点検ランプが点灯している	モーターなどの故障が考えられます。	➡	電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。または修理ご相談窓口にご連絡ください。	―

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　　–
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは

「故障かな！？」（11 ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	ハンドドライヤー
●品　番	
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

- **技術料**　診断・修理・調整・点検などの費用
- **部品代**　部品および補助材料代
- **出張料**　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6年

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「990#」を押してください。

（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

家電専門店・量販店でご購入されたお客様へ

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様へ

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト

http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-872-150（パナニ イコー）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

365日　受付9時～20時

■上記番号がご利用いただけない場合は　06-6906-1090

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0513

仕様

品番					FJ-T09F3-W	FJ-T09G3-W
定格	定格電源				単相　100V	
	周波数				50/60Hz	
	消費電力(W)	風量	強	ヒーター「入」	595	615
				ヒーター「切」	365	380
			弱	ヒーター「入」	430	430
				ヒーター「切」	205	205
設置方式	本体部				壁掛け式	
	水受けカップ				着脱式（丸洗い可） (オーバーフロー容量800mL)	
使用条件					5～40℃（相対湿度85%以下）	
製品質量(kg)					4.0	3.4
吹き出し風速(m/s)					(強)100 / (弱)75	(強)100 / (弱)75
乾燥時間(秒)				ヒーター「入」	(強)4～8 / (弱)8～16	(強)4～8 / (弱)8～16
				ヒーター「切」	(強)5～9 / (弱)10～18	(強)5～9 / (弱)10～18
騒音値(dB)					(強)57.5 / (弱)51	(強)57.5 / (弱)51

●消費電力は室温30℃のときの値です。
●吹き出し風速は、ノズル吹出口での測定値です。（圧力測定値から算出した値）
●乾燥時間は、当社基準による乾燥時間の目安です。（片手の残水分量0.1～0.2ｇ時）
●騒音値は、無響室における前方2m・左右2mの平均値です。（壁面設置にて背面騒音含まず）
●吹き出し風速、乾燥時間、騒音値は参考値です。環境により異なる場合があります。
●お使いにならないときでも電源スイッチが「入」のときは、約0.4Wの電力を消費します。

モーター・ヒーターの寿命について

●モーターとヒーターの寿命は概算で1日400回使用で7年が目安です。
電源電圧が定格を超える地域でのご使用や1人当たりの使用時間の長い場合は、寿命が短くなることがあります。
モーターが寿命になると風が出なくなります。ヒーターが寿命になると温風が出なくなります。
その際は、お買い上げの販売店に連絡して交換してください。（有料）

愛情点検　長年ご使用のハンドドライヤーの点検を！

こんな症状はありませんか	ご使用中止
●手を入れても運転しないことがある。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●電源プラグやコードが異常に熱い。 ●ブレーカーが作動する。 ●本体が異常に熱かったり、焦げ臭いニオイがする。 ●その他の異常や故障がある。	このような症状のときは使用を中止し、事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて（専用配線のときは、ブレーカーを切って）、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番
©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2014

（きりとり）

（きりとり）

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車輌、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）本書のご提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（ト）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

見本

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問合せください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

ハンドドライヤー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品　番 お買い上げの製品品番□にチェックしてください	□ FJ-T09F3-W □ FJ-T09G3-W
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　－
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　－

見本

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

（きりとり）

（きりとり）